

## 定例記者会見（5月）次第

○日 時 令和8年5月1日（金）  
午前11時～

○場 所 第三委員会室

### <出席者>

酒田市／市長、副市長、総務部長、企画部長、教育次長、総務課長

酒田記者クラブ／各社

幹事社／河北新報・YBC

### 1 開 会

#### (1) 市長発表事項

・八幡体育館改築工事竣工記念式典を開催します（スポーツ振興課）

#### (2) 酒田記者クラブ 代表質問〔加盟幹事社〕

#### (3) 酒田記者クラブ フリー質問〔加盟各社〕

#### (4) 酒田記者クラブ加盟社以外の報道機関 フリー質問

#### (5) その他

### 2 閉 会

#### ◆その他配布資料

・復旧・復興事業の進捗等実施状況

令和8年5月1日

酒田記者クラブ加盟社 各位

## 八幡体育館改築工事竣工記念式典を開催します

このたび、「八幡体育館改築工事竣工記念式典」を開催します。  
つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

### ◆ポイント

- 令和7年2月から施工の八幡体育館改築工事が4月17日に完成したため、竣工及び市民の皆様へのお披露目として記念式典を行うもの
- セレモニーの主な内容は、次のとおり
  - 「酒田ユニサイクルケセラによる一輪車の演舞披露」
  - 「こけら落としイベント／酒田米菓プレゼンツ・モルック体験会」
- 内覧会（施設案内）あり

○日 時／5月9日（土）午後2時～4時

○場 所／八幡体育館（観音寺字町後15番地）

○内 容／【第1部】 八幡体育館改築工事竣工記念式典

【内覧会】

【第2部】 こけら落としイベント  
酒田米菓プレゼンツ・モルック体験会

### ●お問い合わせ

教育委員会スポーツ振興課施設係

鈴木 秀明

TEL43-6658、FAX23-2257

Eメール [sports@city.sakata.lg.jp](mailto:sports@city.sakata.lg.jp)

体育館の一般利用開始：5月10日（日）9時～

# 八幡体育館改築工事竣工記念式典

**日時：令和8年5月9日（土）14：00～16：00**

**場所：八幡体育館（酒田市観音寺字町後15番地）**



## プログラム（案） ※時間は前後する場合があります

### 【第1部】（見学自由）

14：00～ 記念式典

14：15～ 記念セレモニー

「酒田ユニサイクルケセラ〜輪車演舞」

### 【内覧会】（参加自由）

14：30～ スタッフが施設を案内します

### 【第2部】（参加自由／参加賞・景品あり）

15：00～ 酒田米菓プレゼンツ・モルック体験会

（仮）モルック体験、ミニゲームコーナー

16：00 閉会



八幡体育館の床材には「タラフレックス」が使用されています。

「タラフレックス」とは、世界中のスポーツ施設で最も使われている高性能なスポーツ専用シートです。

#### ◇けがの防止

クッション性が高く着地した時の衝撃を吸収します。また、転倒して肌が床にこすれたとき、摩擦熱による火傷が起きにくい特殊加工が施されています。

#### ◇「ちょうどいい」滑り心地

ギュッと止まりたいときには止まり、足をスライドさせたいときにはスムーズに動けるよう最適な摩擦に設計されています。

主催：酒田市スポーツ振興課

協賛：酒田米菓(株)

## (新) 八幡体育館について

### 1. 竣工までの歩み

八幡体育館は、旧耐震基準（S56 以前）で建設（S49）された建物であり、耐震診断の結果、耐震補強が必要と認められたため、令和 6 年度から令和 8 年度にかけて、解体工事を含めた改築工事を計画。

その後、令和 6 年 7 月 25 日に発生した大雨被害の影響で計画に 3 か月の遅れが生じたが、2 ヶ月ほど遅れを取り戻し、令和 8 年 4 月 17 日竣工。

### 2. 施設の特徴

#### 【コンセプト】

- ・ 競技者、利用者を優先した各居室を平面配置とし、2 階ギャラリーの高さを抑え、観客も競技を楽しめるように配慮。
- ・ SDGs やユニバーサルデザインを意識し、誰もが運動をしやすい多様性を考慮。
- ・ 車椅子利用者、オストメイト、高齢者、乳幼児連れなどに対応した「アクセシブルトイレ（バリアフリー）」を 2 か所に設置。
- ・ LGBTQ に配慮し、男女ともに「パウダースペース（化粧室）」を設置。

#### 【アリーナについて】

(1) アリーナ床面は INPEX 酒田アリーナと同様の「タラフレックス」を採用

◆アリーナ：40m×28m
<b>想定競技</b> ・バスケットボール 24m×15m(2 面) ・バレーボール(2 面) ・卓球(25 面) ・フットサル 38m×20m(1 面) ・バドミントン(6 面) ・ソフトテニス(1 面)
◆フリーエリア：27m×8m
<b>想定競技</b> ・モルック ・ボッチャ ・ダンス ・ヨガ ・武道練習 ・選手待機など (基本的に球技以外のもの)

(2) 災害時の一時避難や大会運営を考慮し、アリーナを含む全室に冷暖房を完備

(3) 館内の死角になるエリアに防犯カメラを設置。

(4) 体育館の南北の 2 階にギャラリーを配置。

(5) 多目的室が 3 部屋あり、会議室等としての使用が可。

### 3. 使用料（令和 8 年 4 月 1 日施行）

・ 全部又は一部を単独で使用する場合（アマチュアスポーツ）の 1 時間あたりの使用料

使用区分			1 時間あたりの利用料金	
			施設使用料	冷暖房料
◆アリーナ ※含フリーエリア ※1574.63 m <sup>2</sup>	一般	全面	1,580 円	6,840 円
		半面	790 円	
	高校生 以下	全面	790 円	
		半面	390 円	
◆多目的室	一室		80 円	※施設使用料に含む

## 八幡体育館の特徴(コンセプト)

◆高齢者・幼児・身体障がい者・LGBTQ・神経発達症などへの配慮



1.ポッチャ、ダンスも気軽にできる

ポッチャ、モルックなどのニュースポーツや広い鏡でダンスができるフリーエリア



2.降車から安全な動線計画

玄関前に広い車寄せスペースと直近に車いす専用区画、思いやり区画を設け、様々な事情を持つ利用者への配慮



3.車いすのまま男女トイレ

車いす利用者が多くても、心理的負担なく利用できるよう男女それぞれのトイレに設計した広いブース



4.誰でも使える多機能トイレ

障がいや個人特性に配慮された多機能型トイレ。当日の利用状況によって誰でも使えるように案内



5. 誰でも見やすいサイン

小さな子どもや車いす利用者、高齢者などの目線高さを考えて配置し、床ラインで視線誘導し、神経発達症の方も歩きやすく



6.男女ともパウダースペース

化粧や身だしなみを整えるスペースを男子用も設置

(裏面あり)

## ◆災害時においても地域を守る対応



### 1.災害対応の床仕様

厚みがあり、冷たくなりすぎない床材により、避難所として活用でき、車両乗入もできるため、集積所としても利用可能



### 2.耳が不自由な人への警報

防災盤と連動するフラッシュライトでトイレ内にも光でお知らせできる



### 3.大規模停電時の早期復帰

大規模停電時に一時避難できるように、小型発電機を接続して館内に電力供給できる電源盤



### 4.電気設備浸水対策

想定外の床上浸水をして漏電しないような設備計画

・訪問対象世帯（単位：世帯）

区分	みなし仮設	在宅	公営住宅等	合計
令和7年3月	8	210	38	256
令和7年4月	7	212	37	256
令和7年5月	7	215	34	256
令和7年6月	7	219	30	256
令和7年7月	7	222	27	256
令和7年8月	7	222	27	256
令和7年9月	7	222	27	256
令和7年10月	7	223	26	256
令和7年11月	7	222	26	255
令和7年12月	7	223	24	254
令和8年1月	7	223	23	253
令和8年2月	7	223	23	253
令和8年3月	7	222	23	252
令和8年4月	7	225	19	251

※訪問対象世帯は、主に準半壊以上の被災世帯

・訪問等件数（単位：件）

区分	訪問	電話	来所	その他	合計
令和6年度※	802	35	8	9	854
令和7年4月	143	9	0	6	158
令和7年5月	164	15	2	2	183
令和7年6月	158	24	1	6	189
令和7年7月	212	10	1	2	225
令和7年8月	124	5	0	2	131
令和7年9月	135	5	0	0	140
令和7年10月	136	3	1	0	140
令和7年11月	100	2	1	0	103
令和7年12月	117	0	1	2	120
令和8年1月	154	2	0	0	156
令和8年2月	120	3	0	0	123
令和8年3月	121	0	0	1	122
令和8年4月	63	2	0	0	65
合計	2,549	115	15	30	2,709

※令和6年度は、令和6年11月から令和7年3月まで

・相談内容（単位：件）

相談内容	越冬	家族関係	経済面	居住関係 (仮設)	居住関係 (再建)	就労関係	介護・ 福祉関係	健康・ 医療関係	その他	要望なし	合計
令和6年度※	116	24	25	26	203	4	13	96	85	109	701
令和7年4月	0	3	6	4	39	1	4	31	23	23	134
令和7年5月	0	4	6	0	47	0	0	34	32	34	157
令和7年6月	0	6	7	4	56	0	3	29	29	38	172
令和7年7月	0	6	6	3	31	0	5	27	36	58	172
令和7年8月	0	3	0	1	13	0	0	9	14	48	88
令和7年9月	0	2	0	0	13	0	1	18	17	47	98
令和7年10月	0	2	0	1	13	0	1	8	13	73	111
令和7年11月	0	1	1	0	11	0	1	10	14	46	84
令和7年12月	3	1	1	1	9	0	0	6	11	57	89
令和8年1月	0	0	3	0	8	0	1	13	11	71	107
令和8年2月	0	2	2	2	9	2	13	2	14	33	79
令和8年3月	1	0	1	0	13	0	0	7	8	50	80
令和8年4月	0	1	2	0	2	0	1	5	2	18	31
合計	120	55	60	42	467	7	43	295	309	705	2,103

※令和6年度は、令和6年11月から令和7年3月まで

・見守り区分（単位：世帯・%）

区分	A：重点訪問		B：定期訪問		C：不定期訪問		D：訪問の必要なし		未訪問・調査中等		合計	
	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比
令和7年3月	40	15.6	68	26.6	29	11.3	1	0.4	118	46.1	256	100.0
令和7年4月	45	17.6	96	37.5	50	19.5	2	0.8	63	24.6	256	100.0
令和7年5月	40	15.6	101	39.5	54	21.1	2	0.8	59	23.0	256	100.0
令和7年6月	39	15.2	116	45.3	71	27.7	14	5.5	16	6.3	256	100.0
令和7年7月	32	12.5	125	48.8	74	28.9	16	6.3	9	3.5	256	100.0
令和7年8月	27	10.5	126	49.3	79	30.9	17	6.6	7	2.7	256	100.0
令和7年9月	24	9.4	128	50.0	80	31.3	17	6.6	7	2.7	256	100.0
令和7年10月	24	9.4	126	49.3	83	32.4	17	6.6	6	2.3	256	100.0
令和7年11月	23	9.0	126	49.4	84	32.9	16	6.3	6	2.4	255	100.0
令和7年12月	23	9.1	126	49.5	84	33.1	16	6.3	5	2.0	254	100.0
令和8年1月	24	9.5	124	49.0	84	33.2	16	6.3	5	2.0	253	100.0
令和8年2月	24	9.5	124	49.0	84	33.2	16	6.3	5	2.0	253	100.0
令和8年3月	24	9.5	124	49.3	84	33.3	16	6.3	4	1.6	252	100.0
令和8年4月	21	8.4	127	50.5	84	33.5	15	6.0	4	1.6	251	100.0

※訪問頻度の目安 A：1か月以内に再訪問 B：2～3か月以内に再訪問 C：3～4か月以内に再訪問 ただし、支援状況を見て変更もありうる。

・再建支援区分（単位：世帯・％）

区分	再建可能世帯		日常生活支援世帯		住まいの再建支援世帯		日常生活・住まいの再建支援世帯		未判定		合計	
	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比
令和7年3月	27	10.5	9	3.5	17	6.6	10	3.9	193	75.5	256	100.0
令和7年4月	103	40.2	15	5.9	44	17.2	17	6.6	77	30.1	256	100.0
令和7年5月	154	60.2	17	6.6	53	20.7	18	7.0	14	5.5	256	100.0
令和7年6月	177	69.2	17	6.6	32	12.5	18	7.0	12	4.7	256	100.0
令和7年7月	193	75.4	8	3.1	32	12.5	12	4.7	11	4.3	256	100.0
令和7年8月	212	82.8	12	4.7	27	10.5	5	2.0	0	0.0	256	100.0
令和7年9月	221	86.3	9	3.5	22	8.6	4	1.6	0	0.0	256	100.0
令和7年10月	224	87.5	9	3.5	19	7.4	4	1.6	0	0.0	256	100.0
令和7年11月	223	87.5	9	3.5	19	7.4	4	1.6	0	0.0	255	100.0
令和7年12月	232	91.3	5	2.0	15	5.9	2	0.8	0	0.0	254	100.0
令和8年1月	231	91.3	5	2.0	15	5.9	2	0.8	0	0.0	253	100.0
令和8年2月	231	91.3	5	2.0	15	5.9	2	0.8	0	0.0	253	100.0
令和8年3月	230	91.2	5	2.0	15	6.0	2	0.8	0	0.0	252	100.0
令和8年4月	234	93.2	7	2.8	9	3.6	1	0.4	0	0.0	251	100.0

・ふるさとカフェ等開催実績（単位：回・人）

	西荒瀬地区		八幡地区		松山地区		市街地・その他		合計	
	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数
令和6年度※	3	16	9	171	3	44	1	6	16	237
令和7年4月			3	66	1	17	1	5	5	88
令和7年5月			2	37	1	16			3	53
令和7年6月			3	59	1	17			4	76
令和7年7月			2	65	1	18	1	10	4	93
令和7年8月			2	28					2	28
令和7年9月			2	26	1	15			3	41
令和7年10月			2	21	1	13			3	34
令和7年11月			3	40	1	13			4	53
令和7年12月			3	43	1	13			4	56
令和8年1月			3	50	1	15			4	65
令和8年2月	1	14	3	51	1	15			5	80
令和8年3月	1	14	3	69	1	16			5	99
令和8年4月	1	21	1	16	1	15			3	52
合計	6	65	41	742	15	227	3	21	65	1,055

※令和6年度は、令和6年12月から令和7年3月まで

1. インフラの種類ごとの被害概要

種類	復旧が必要なインフラ等	主な被害
道路	東横線など23件	法面崩壊、路肩決壊等
橋梁	大平沢橋など4件	高欄破損及び落橋
河川	熊沢川など11件	河岸洗堀、護岸決壊等
農地・農業用施設	農道、揚水機場、幹線水路、田・畑など46件	法面崩落、路肩崩落、土砂等堆積、機器損傷、畦畔損傷等
林業用施設	林道7件	道路崩落
公営住宅	市営住宅荒町団地（12戸）	住宅の床上・床下浸水、フェンスの破損等
水道施設	荒瀬川水管橋など12施設	水道管の断裂・損傷等
下水道施設	八幡浄化センターなど2施設	水没による処理機能停止
農業集落排水施設	青沢地区農業集落排水施設	擁壁崩壊

2. 復旧事業の進捗状況

種類	担当課又は担当機関	復旧が必要なインフラ等の名称	被害の概要	進捗状況	工事着手時期または着手予定時期	工事完了時期または完了予定時期	備考（具体的な進捗状況） ※災害査定中、工事発注済など
道路	土木課	東横線	法面の崩壊等	工事完了	R6.9	R6.12.20	応急本工事により完了
道路	土木課	緑沢線	法面の崩壊等	工事完了	R7.5	R7.9.9	(第3工区)
道路	土木課	前山線	法面の崩壊等	工事発注前	未定	未定	県の復旧計画との調整中
道路	土木課	古升田線	法面の崩壊	工事完了	R7.5	R8.3.27	(第2工区)
道路	土木課	日潟線	道路崩落	工事発注前	未定	未定	農地復旧との調整中
道路	土木課	大平沢線	法面の崩壊	工事完了	R7.5	R7.9.9	(第3工区)
道路	土木課	六助草田線	護岸欠壊	工事完了	R8.1	R8.3.16	(第4工区)
道路	土木課	新出升田線	道路流出及び路肩欠壊	工事完了	R6.8	R7.3.31	応急本工事により完了
道路	土木課	升田大台野線	道路崩落等	工事完了	R7.5	R7.10.31	(第1工区)
道路	土木課	大芦沢貝沢線	道路崩落	工事完了	R7.5	R8.3.25	(第5工区)
道路	土木課	芦沢線	路肩欠壊等	工事完了	R7.5	R8.3.25	(第5工区)
道路	土木課	上青沢海ヶ沢線(八幡側)	舗装流出等	工事発注済	R7.5	R8.10.30	(第6工区)
道路	土木課	北境境川線	法面崩落等	工事完了	R7.3	R7.11.21	(第7工区)
道路	土木課	鳥海南麓1号線	法面崩落	工事完了	R7.3	R7.11.21	(第7工区)
道路	土木課	田沢新田南田沢線	路肩欠壊	工事完了	R7.3	R7.11.21	(第7工区)
道路	土木課	桜の里線	路肩欠壊	工事完了	R7.4	R7.12.15	(第10工区)
道路	土木課	十二滝線	路肩欠壊等	工事完了	R7.5	R7.11.28	(第8工区)
道路	土木課	上青沢海ヶ沢線(平田側)	路肩欠壊	工事完了	R7.5	R7.11.28	(第8工区)
道路	土木課	鳥越山線	路肩欠壊	工事完了	R7.3	R7.11.21	(第7工区)
道路	土木課	辰ヶ湯線	法面崩落	工事完了	R7.5	R7.10.22	(第9工区)
道路	土木課	早坂家ノ前線	護岸欠壊	工事発注前	未定	未定	荒瀬川改修工事との調整が必要
道路	土木課	経塚線	法面崩落	工事完了	R7.5	R7.10.22	(第9工区)
道路	土木課	白糸線	道路崩落	工事完了	R7.5	R7.10.22	(第9工区)
橋梁	土木課	大平沢橋	高欄破損	工事完了	R7.5	R7.9.9	(第3工区)
橋梁	土木課	草田橋	高欄破損、護岸決壊	工事完了	R7.8	R8.3.16	(第4工区)
橋梁	土木課	君畑橋	落橋	その他	未定	未定	県の復旧計画との調整中(県で実施)
橋梁	土木課	谷地田橋	落橋	工事発注前	未定	未定	設計業務委託完了
河川	土木課	熊沢川	河岸洗堀	工事完了	R7.5	R7.11.28	(第12工区)
河川	土木課	滝ノ沢川	河岸洗堀	工事完了	R7.5	R8.3.25	(第11工区)
河川	土木課	塚沢川	河川閉塞、護岸決壊	工事完了	R7.5	R8.1.30	(第13工区)
河川	土木課	前貝沢川	護岸欠壊	工事完了	R7.5	R7.8.29	(第14工区)
河川	土木課	沢ノ内川	護岸欠壊	工事完了	R7.6	R8.3.30	(第15工区)
河川	土木課	湯ノ沢川	背面盛土流出	工事発注前	R8.5	R8.7	R8年度へ
河川	土木課	平沢川	護岸欠壊	工事完了	R7.4	R8.3.27	(第16工区)
河川	土木課	矢流川	護岸欠壊	工事完了	R7.5	R7.11.7	(第17工区)
河川	土木課	内山川	護岸欠壊	工事完了	R7.4	R7.7.31	(第18工区)
河川	土木課	新井田川	護岸欠壊	工事完了	R7.5	R7.11.7	(第17工区)
河川	土木課	大俣川	護岸欠壊	工事発注済	R8.3	R9.3.12	(R7第1工区)
農業用施設	農林水産課	山本排水路	堆積土砂撤去	工事完了	R6.8	R6.12.12	応急仮工事により完了
農業用施設	農林水産課	常禅寺堰	取入ゲート、水路復旧	工事完了	R6.8	R7.3.27	応急仮工事により完了
農業用施設	農林水産課	南野前田堰、大俣堰	堆積土砂撤去	工事完了	R6.8	R7.3.27	応急仮工事により完了
農業用施設	農林水産課	大蒸野揚水機場	ポンプ、モーター、電気設備、付帯設備等更新	工事完了	R6.8	R7.3.28	応急本工事により完了
農業用施設	農林水産課	新豊井堰揚水機場	減速機交換	工事完了	R6.8	R7.3.17	応急本工事により完了
農業用施設	農林水産課	白玉堰	堆積土砂撤去	工事完了	R6.8	R7.3.28	応急本工事により完了
農業用施設	農林水産課	新堀揚水機	揚水ポンプ等更新	工事完了	R6.8	R7.3.27	応急仮工事により完了
農業用施設	農林水産課	新堀第二揚水機場	揚水ポンプ等更新	工事完了	R6.8	R7.3.27	応急本工事により完了
農業用施設	農林水産課	落野目揚水機場	揚水ポンプ等更新	工事完了	R6.8	R7.3.27	応急本工事により完了
農業用施設	農林水産課	横根山揚水機場設備	仮設ポンプ等設置	工事完了	R6.8	R8.2.27	応急仮工事により完了
農業用施設	農林水産課	平田揚水機場	揚水ポンプ等更新	工事完了	R6.8	R7.2.7	応急本工事により完了
農業用施設	農林水産課	宮内揚水機場	ポンプ、モーター、電気設備、除塵機等更新	工事完了	R7.3	R8.1.30	
農業用施設	農林水産課	宮内導水路	堆積土砂撤去	工事完了	R7.6	R7.8.8	
農業用施設	農林水産課	福島揚水機	ポンプ、モーター、電気設備、除塵機等更新	工事発注済	R7.3	R8.10.12	
農業用施設	農林水産課	新豊井導水路	堆積土砂撤去	工事完了	R7.3	R7.5.26	
農業用施設	農林水産課	興休揚水機場導水路、物見森沢堰	堆積土砂撤去	工事完了	R7.3	R7.5.30	
農業用施設	農林水産課	横根山揚水機場	揚水ポンプ等更新	工事発注済	R7.7	R9.3.12	
農業用施設	農林水産課	奥井揚水機場	揚水ポンプ等更新	工事完了	R7.2	R7.4.30	
農業用施設	農林水産課	新堀揚水機場	揚水ポンプ等更新 防水壁設置・建屋防汚処理	工事発注済	R7.3	R8.7.31	
農業用施設	農林水産課	新豊井堰揚水機場、下井皿揚水機場	流量計、合流制水弁、除塵機、電動機等更新	工事発注済	R8.4	R9.3.26	
農業用施設	農林水産課	茨堰揚水機場、郷之目第二揚水機場	流量計、合流制水弁、除塵機、電動機等更新	工事発注済	R8.4	R9.3.26	
農業用施設	農林水産課	前門揚水機場、観音寺・日向川右岸地区圧力伝送装置	流量計、合流制水弁、除塵機、電動機等更新	工事発注済	R8.4	R9.3.26	
農業用施設	建築課	横根山揚水機場	防水壁・防水扉	工事発注前	未定	未定	設計業務発注済
農業用施設	建築課	宮内揚水機場	建屋止水対策 入口・搬入口扉交換、通気口閉塞	工事完了	R7.10.29	R8.3.13	
農業用施設	建築課	福島揚水機場	窓サッシ交換、入口・シャッター交換、通気口閉塞	工事完了	R7.10.16	R8.3.9	
農業用施設	建築課	藤塚揚水機場	入口・シャッター交換	工事発注前	未定	未定	設計業務発注済
農業用施設	建築課	平田揚水機場	防水壁・防水扉	工事発注前	未定	未定	設計業務発注済
農業用施設	建築課	大蒸野揚水機場	解体工・基礎工・木工・板金工	工事発注前	未定	未定	設計業務発注済
農地・農業用施設	農林水産課	宮海・穂積・塚洲・米島・刈屋地内農地・農道・水路	土砂撤去	工事発注済	R7.5.30	R8.12.21	

種類	担当課又は担当機関	復旧が必要なインフラ等の名称	被害の概要	進捗状況	工事着手時期または着手予定時期	工事完了時期または完了予定時期	備考（具体的な進捗状況） ※災害査定中、工事発注済など
農地・農業用施設	農林水産課	中台線 地見興屋地内 農地・水路	道路崩落等 土砂撤去	工事発注済	R7.7.29	R8.7.31	
農地・農業用施設	農林水産課	山寺・西坂本・北俣・小林・山元地内 農地・農道・水路・畦畔	土砂撤去、畦畔復旧、道路法面の崩落等	工事発注済	R7.8.4	R8.12.21	
農地・農業用施設	農林水産課	北青沢・大蔵地内 農地・農道・水路	土砂撤去、畦畔復旧、道路法面の崩落等	工事発注済	R8.3	R9.2.27	余裕期間制度適用 契約締結日R7.12.22
農地・農業用施設	農林水産課	下黒川・新出地内 農地・農道・水路	土砂撤去、道路法面の崩落等	工事発注済	R8.3	R9.3.25	余裕期間制度適用 契約締結日R7.11.27
農業用施設	農林水産課	中牧田地内 農道	法面の崩落等	工事発注済	R8.4	R9.3.26	余裕期間制度適用 契約締結日R7.11.27
農地・農業用施設	農林水産課	草津・泥沢地内 農地・農道・水路	土砂撤去、道路法面の崩落等	工事発注済	R8.4	R9.3.26	余裕期間制度適用 契約締結日R7.11.21
農地・農業用施設	農林水産課	升田地内 農地・水路・畦畔	土砂撤去、畦畔復旧	工事発注済	R8.3	R8.12.20	余裕期間制度適用 契約締結日R7.11.21
農地・農業用施設	農林水産課	下青沢地内 農地・水路 鳥海南麓11号線 農道 鳥海南麓5号線 農道	土砂撤去、道路崩落等	工事発注済	R8.1	R9.1.14	余裕期間制度適用 契約締結日R7.12.15
農業用施設	農林水産課	石田堰	堰堤復旧	工事発注前	未定	未定	発注準備中
農業用施設	農林水産課	鳥海南麓重倉線 下黒川線	道路崩落等	工事発注済	R8.4	R9.3.26	余裕期間制度適用 契約締結日 R8.1.27
農業用施設	農林水産課	二太子線	道路崩落等	工事発注済	R8.4	R9.3.26	余裕期間制度適用 契約締結日 R8.2.18
農業用施設	農林水産課	楯山頭首工	頭首工復旧	工事発注前	未定	未定	発注準備中
【委託県営】 農地・農業用施設	農林水産課	常禅寺地内	土砂撤去、畦畔復旧、道路崩落等	工事発注済	R7.7.18	R8.7.31	工事発注済 荒瀬川復旧の影響箇所を除く
<del>【委託県営】</del> 農地・農業用施設	農林水産課	常禅寺地内	土砂撤去、畦畔復旧、道路崩落等		未定	未定	設計業務発注済 荒瀬川復旧の影響箇所 県河川用地として買収されたため廃止
【委託県営】 農地・農業用施設	農林水産課	大蔵（字前田）地内	土砂撤去、畦畔復旧、道路崩落等	工事発注済	R7.7.18	R8.7.31	工事発注済 荒瀬川復旧の影響箇所を除く
【委託県営】 農地・農業用施設	農林水産課	大蔵（字前田）地内	土砂撤去、畦畔復旧、道路崩落等	工事発注前	未定	未定	設計業務発注済 荒瀬川復旧の影響箇所 県河川用地として買収予定
【委託県営】 農地・農業用施設	農林水産課	北青沢（芦沢・貝沢）地内	土砂撤去、畦畔復旧、道路崩落等	工事完了	R7.7.15	R8.3.31	工事発注済 荒瀬川復旧の影響箇所を除く
【委託県営】 農地・農業用施設	農林水産課	北青沢（李代・三保六）地内	土砂撤去、畦畔復旧、道路崩落等	工事発注前	未定	未定	設計業務発注済 荒瀬川復旧の影響箇所 県河川用地として買収予定
林業用施設	農林水産課	林道熊沢線（1号箇所）	道路崩落	工事発注前	R9	R9年度末	未発注
林業用施設	農林水産課	林道熊沢線（2号箇所）	道路崩落	工事発注済	R7.12.24	R8.11.30	2号箇所発注済
林業用施設	農林水産課	林道熊沢線（3号箇所）	道路崩落	工事発注前	R10	R10年度末	未発注
林業用施設	農林水産課	林道中野俣線（1号箇所）	道路崩落	工事完了	R7.6.20	R8.2.20	
林業用施設	農林水産課	林道中野俣線（2号箇所）	道路崩落	工事発注前	R8.5	R8.11.30	発注準備中
林業用施設	農林水産課	林道中野俣線（3号箇所）	道路崩落	工事発注前	R9	R9年度末	未発注
林業用施設	農林水産課	林道百合沢線	道路崩落	工事発注済	R8.3.3	R8.7.31	工事発注済
林業用施設	農林水産課	林道草田君畑線	道路崩落		未定	未定	地すべり発生により廃工準備中
公営住宅	建築課	市営住宅荒町団地（12戸）	住宅の床上・床下浸水、フェンスの破損等	工事完了	R6.8(応急対応) R7.8(住宅復旧)	R7.11	R6年度：応急対応実施済 R7年度：住宅の復旧及びフェンスの修繕
水道施設	庄内広域水道企業団酒田事務所	荒瀬川水管橋	水管橋の流失	工事完了	R7.5	R8.3.31	本復旧：麓地内
水道施設	庄内広域水道企業団酒田事務所	谷地田橋水道添架管	水道添架管の断裂	工事発注前	R8.5	R8.11	応急復旧済、橋の架け替えに合わせて施工予定（調整中）
水道施設	庄内広域水道企業団酒田事務所	三保六橋水道添架管	水道添架管の断裂	工事発注済	R7.6	R8.7	応急復旧済、本復旧：上青沢地内ほかその2、 通水済使用可
水道施設	庄内広域水道企業団酒田事務所	君畑橋水道添架管	水道添架管の断裂	工事完了	R7.6	R7.12.22	本復旧：下青沢地内ほかその1
水道施設	庄内広域水道企業団酒田事務所	芦沢橋水道添架管	水道添架管の損傷	工事発注済	R7.6	R8.7	応急復旧済、本復旧：上青沢地内ほかその2
水道施設	庄内広域水道企業団酒田事務所	家の前橋水道添架管	水道添架管の断裂	工事発注済	R7.6	R8.7	応急復旧済、本復旧：上青沢地内ほかその2
水道施設	庄内広域水道企業団酒田事務所	白玉橋水道添架管	水道添架管の損傷	工事発注済	R7.6	R8.7	応急復旧済、本復旧：上青沢地内ほかその2
水道施設	庄内広域水道企業団酒田事務所	中台橋水道添架管	水道添架管の損傷	工事発注済	R7.6	R8.7	応急復旧済、本復旧：上青沢地内ほかその2、 通水済使用可
水道施設	庄内広域水道企業団酒田事務所	配水管（国道344号）	水道管の断裂	工事発注済	R7.3	R8.6	応急復旧済、本復旧：上青沢地内ほかその1、 通水済使用可
水道施設	庄内広域水道企業団酒田事務所	配水管（一般県道鳥海公園青沢線）	水道管の損傷	工事発注済	R7.3	R8.6	応急復旧済、本復旧：上青沢地内ほかその1
水道施設	庄内広域水道企業団酒田事務所	配水管（市道大芦沢貝沢線）	水道管の断裂	工事発注済	R7.3	R8.6	応急復旧済、本復旧：上青沢地内ほかその1、 通水済使用可
水道施設	庄内広域水道企業団酒田事務所	配水管（市道古升田線）	水道管の断裂	工事発注済	R7.3	R8.6	応急復旧済、本復旧：上青沢地内ほかその1、 通水済使用可
下水道施設	下水道課	八幡浄化センター	水没による処理機能停止	工事発注済	R7.5	R9.3	仮設運転実施中、本復旧：日本下水道事業団との工事委託協定
下水道施設	下水道課	松山浄化センター	水没による処理機能停止	工事完了	R6.7	R6.8	仮設運転実施中（統合予定のため仮設で完了）
農業集落排水処理施設	下水道課	青沢地区農業集落排水処理施設	荒瀬川の氾濫による擁壁崩壊	工事発注前	未定	未定	応急復旧済、河川改修に合わせて施工予定（調整中）

1. インフラ種別ごとの進捗状況（件数）

※各項目の右列は前回集計からの増減数

状況／種別	工事完了		工事発注済		工事発注前		その他		合計		備考（工事発注前及びその他の詳細）
	件数	増減	件数	増減	件数	増減	件数	増減	件数	増減	
道路	19	+4	1	-4	3	±0	0	±0	23	±0	発注前：県等との調整のため
橋梁	2	+1	0	-1	1	±0	1	±0	4	±0	発注前：設計業務委託完了 その他：県で実施
河川	9	+4	1	-4	1	±0	0	±0	11	±0	
農地・農業用施設	19	+1	19	+2	8	-4	0	±0	46	-1	合計の1減は、県河川用地として買収されたため廃工となったもの。同様の買収予定地がほか2件存在する（いずれも発注前）。
林業用施設	1	±0	2	±0	4	-1	0	±0	7	-1	合計の1減は、地すべり発生による保留としていた1件について、廃工となったもの。
公営住宅	1	±0	0	±0	0	±0	0	±0	1	±0	
水道施設	2	+1	9	-1	1	±0	0	±0	12	±0	発注前：施行時期調整中のため（応急仮復旧済）
下水道・農集施設	1	±0	1	±0	1	±0	0	±0	3	±0	発注前：施行時期調整中のため（応急仮復旧済）
合計	54	+11	33	-8	19	-5	1	±0	107	-2	

2. インフラ種別ごとの進捗状況（割合）

状況／種別	工事完了	工事発注済	工事発注前	その他	合計
道路	82.6%	4.3%	13.0%	0.0%	100%
橋梁	50.0%	0.0%	25.0%	25.0%	100%
河川	81.8%	9.1%	9.1%	0.0%	100%
農地・農業用施設	41.3%	41.3%	17.4%	0.0%	100%
林業用施設	14.3%	28.6%	57.1%	0.0%	100%
公営住宅	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
水道施設	16.7%	75.0%	8.3%	0.0%	100%
下水道・農集施設	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	100%
全体平均	50.5%	30.8%	17.8%	0.9%	100%
※下段は前月比	+11.0%	-6.8%	-4.3%	+0%	

